



飛騨っ子

令和2年6月29日発行 NO5
飛騨県事務所 振興防災課 振興防災係
家庭教育推進専門職 : 水口 悟
TEL : 0577-33-1111 (内線 235)
E-mail : mizuguchi-satoru@pref.gifu.lg.jp

家庭教育のすばらしさ

ある保育園長さんのお話

- ・約3ヶ月、家でお母さん（家族）と一緒にいる時間が沢山あったおかげで、例年のスタートよりも随分落ち着いています。
- ・どうしても、くっつくことはあるけれども、登降園するときなど、視覚支援をすることでしっかり友達との間隔をとることができます。

園長さんのお話・・・インパクトありました。

・園や学校が長期の休業中に、保護者として、あたたかく・しっかりと、わが子を育てていること、すばらしい！ 家庭内で学んだことを家庭外でも発揮できる子どもたち、すばらしい！

・各家庭において、決して親子共々ストレスが溜まる一方の3ヶ月ではなく、親（家族）としてわが子にかけた言葉や行動（例えば スキンシップ、わが家のルールづくり、また親の姿そのもの）が、園・学校の再開後も子どもの姿に生きていることが、きっとあるはず・・・。

・子育て・教育は、決して、園・学校のみで、行われているわけではありません。

園や学校が、再開されつつありますが、全てが元に戻ったわけではなく、むしろ保育士さんや先生方の仕事が増えているのが現状です。

・休園・校中の約3ヶ月、わが子育てについて振り返ったこと・大切にすることを今後も続けることが、家庭と園・学校によるバランスのよい子育て・教育を進めることになると思います。

Ⅰ【在宅取組型】家庭教育学級と学校Ⅰ 飛騨市立古川小学校（HPより）



臨時休業中の約3ヶ月間、各家庭の様子をHPでつなぎ、保護者の子育て不安を解消

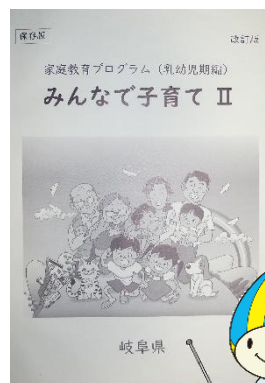
・母親の私は、三密という言葉の意味をぼんやりと「人と接触しない」程度の理解でしたが、密接・密閉・密集という‘三つの密’をすらすら言えて、すごいと思いました。これからも三密に気をつけ、学校再開までの期間も再開してからも、ウィルスが消えるまで元気に頑張りたいなと思います。

・家族の誕生日の計画を立て、司会進行やゲームなど、みんなが楽しめるように進めてくれました。バレエの披露もあり、家族みんなが心からぽかぽか幸せな気持ちになりました。家族思いに感謝しました。



◎ 改訂版 家庭教育プログラムⅡ（乳幼児期編）を配布しました！

- ・子育てについて学ぶ機会や子育てネットワークづくりの場は、とても大切です。担当者の皆様には、感染症対策等ご苦労が絶えないかと思いますが、安全・安心に再開されることを願っています。
- ・P13～14 意欲を高めるための【在宅取組型】家庭教育学級の実践が掲載されています。
- ・飛騨市立旭保育園 ・郡上市立和良保育園 ・中津川市立中津川幼稚園



○プログラムⅡは、こんな活用もできます！

- ・会の始まる前に P15～ アイスブレイクに活用できる簡単なゲームを活かす
- ・救急救命講習を開催するとき P20～ プログラム1 「安全・健康」を活かす
- ・食育講座を開催するとき P27～ プログラム2 「食物アレルギー」を活かす など

2【在宅取組型】家庭教育学級と学校2 高山市立荘川中学校



小学校卒業～中学校入学の時期を在宅で過ごす新入生（家族）に対し、小中兼務教員（家庭科）による既習内容を活かしたマスクづくりの呼びかけ

DVD、親子で鑑賞しました。親子で作成したと思います。



家族にもマスクを作ってコロナ予防をしたいです。

わからないときは、おばあちゃんに聞きました。

◇ 各地の希望のひまわり



暑さに負けないでね
高山幼稚園

大きくなってね
下呂市立みなみこども園



子どもたちの笑顔が増えますように ひだ子ども家庭支援センター ぱすてる